

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor
社会学 I	共通	1年生・前期	2単位	選択	平田 毅
履修の前提条件	自己と、自己をとりまく他者(=社会)について、洞察しようとする姿勢をもっていること。				
授業概要 (Course Outline)					
大きく変容している現代社会を読み解く視点を手に入れるために「社会学」が培ってきた方法論に学ぶことを目的とする。社会学 I では、そのための一歩として、社会学で用いられる基本的な概念や諸領域を学ぶこと通して、その基礎力を身につける。いわば「社会学入門」の授業である。 「社会学する」うえで様々な概念(社会学用語)をしっかりと把握しようとする態度は極めて重要な事柄である。板書や授業の内容を各自ノートの作成を通して、整理し・まとめることにより、授業内容の定着化を図る。					
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)					
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture				○
	人類の文化・社会に関する知識の理解 Human Culture / Society				○
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening				○
	数量的スキル Mathematics				
	情報リテラシー Information Literacy				○
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking				○
	問題解決力 Problem Solving				○
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy				
	自己管理能力 Self-management				○
	チームワーク Teamwork				○
	リーダーシップ Leadership				
	倫理観 Ethical Sense				○
	市民としての社会的責任 Social Responsibility				○
	生涯学習力 Lifelong Learning				
到達目標 (Objectives)					
<ul style="list-style-type: none"> 社会学の基礎概念について、自らの生活感覚(リアル)と重ね合わせて理解し検証する力を養う。 社会学的な道具立てを用いて、現実社会の諸事象を考察することのできる力を身につける。 					
事前学習の内容	毎授業時に課せられるミニ課題に取り組み、次回授業時の準備をする。				
事後学習の内容	各自の授業ノートのまとめと整理を行い、今日の学習の振り返りシートを記入する。				
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)					
<p>基本的には対話型の授業スタイルで学習を進めていきます。授業時間中の私の問いかけには主体的に responding してください。みなさんから質問や疑問点がある場合も適宜発話してください。相互のコミュニケーションを通して学習を深められることを期待しています。</p> <p>必要に応じて、全体もしくはグループでの討論・討議を通じた授業も実施します。自ら考え、積極的に発言することで、みんなが学ぶ場を豊かにしていきましょう。</p>					
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)					
<p>授業終了後に声を掛けるか、もしくは研究室を訪ねてください。</p> <p>オフィスアワーの時間は、掲示案内を参照してください。</p> <p>メールアドレス: t-hirata@kiis.ac.jp</p>					
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について					
<p>毎授業時間に「社会学『学び』のまとめシート」を記入し、今日の学びを振り返ってもらいます。しっかり、文章で記入するようにしてください。</p> <p>また、この授業では、学びの足跡を定着させるために各人の「ノート」の作成を重視しています。それぞれが自分の「社会学のノートをつくる」ことを念頭に置いて取り組んでください。</p> <p>学習の確認: ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入し最終講義時に提出して下さい。</p>					

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	授業ガイダンス、「社会って何？」		
第2回	「社会」へのアプローチ 社会学的方法論と基礎概念		
第3回	社会学の基礎概念① 「社会の構成単位としての行為・相互行為」		
第4回	社会学の基礎概念② 「行為の種類と構造」		
第5回	社会学の基礎概念③ 「パーソナリティ・自我・社会化」		
第6回	社会学の基礎概念④ 「アイデンティティとアイデンティティクライシス」		
第7回	社会学の基礎概念⑤ 「地位と役割」		
第8回	社会学の基礎概念⑥ 「集団・組織」		
第9回	社会学の基礎概念⑦ 「コミュニケーション」		
第10回	社会学の基礎概念⑧ 「記号と言語」		
第11回	社会学の基礎概念⑧ 「文化」		
第12回	社会学の基礎概念⑨ 「ジェンダーとセクシュアリティ」		
第13回	社会学研究の諸領域: 家族 「家族」とは何か 家族の機能 とこれからの家族		
第14回	社会学研究の諸領域: 地域 「地域」「コミュニティ」の概念 と 地域		
第15回	定期試験		
第16回	「社会学する」ということ。社会のなかで生きるということ。(「学び」の振り返りと討議)		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
必要に応じて指示します。			
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
<p>・プレレポート ・ミニ課題 ・各自作成のノート 以上の取り組みと期末試験の成績によって、総合的に評価する。</p>			